様式１　間接助成申請書・注文書（通常）　**※間接助成**

（１）　申請書（鑑）

間接助成用	全森連系統購買取扱商品用	受付No.	

※↑全森連使用欄

農林中央金庫　2021年度林業労働安全性向上対策事業

間接助成申請書

農林中央金庫「2021年度林業労働安全性向上対策事業 応募の手引き」の内容を承諾のうえ、下記のとおり、本事業の間接助成に申請し、別紙注文書により、安全装備を注文します。

記

申請日：2021年　　月　　日

1．申請者

申請者	申請者名：　※押印は不要となりました。 代表者名：
所在地	〒　　－　　※都道府県名を必ず記入してください。

2．業者別注文書枚数

※別紙「注文書」の枚数と一致させてください(注文商品数ではありません)。

業者No.	注文書枚数	業者No.	注文書枚数	業者No.	注文書枚数	業者No.	注文書枚数	業者No.	注文書枚数	業者No.	注文書枚数
A		F		K		P		U		Z	
B		G		L		Q		V			
C		H		M		R		W			
D		I		N		S		X			
E		J		O		T		Y			

注文書枚数（合計）	枚

3．使用者数・組合員数・学生数／請負先・林業大学校の件数

※様式1-3及び1-4「安全装備使用者リスト」の人数と一致させてください。

直接雇用の使用者数	名	請負先の使用者数	名	林業大学校の学生数	名
組合員数	名	請負先の件数	件	林業大学校の件数	件

※押印が不要となりましたので、申請書一式(注文書、使用者リスト、労働安全の取組み書・雇用関係確認書類)をメールにてお送りください(郵送不要)。
送付方法：組合名を入力したフォルダにその組合の申請書一式(エクセル)及び雇用関係確認書類(PDF)を保存して送付。

以上

（２）注文書

間接助成用	全森連系統購買取扱商品用

農林中央金庫　2021年度林業労働安全性向上対策事業

注　文　書

申請日：2021年　　月　　日

納品先 住　所	〒　　－　　※都道府県名を必ず記入してください。				
ご担当者		TEL		FAX	

申請者名 （組合名or連合会名）		受付No.	

※↑全森連使用欄

業者No.		業者名	

※業者使用欄↓

商品情報					数量	出荷予定日
商品ｺｰﾄﾞ	品名	カラー	サイズ	その他		

様式２　間接助成申請書・注文書（割賦）　※間接助成

（１）　申請書（鑑）

間接助成用		受付No.	

（割賦方式による安全装備品等の導入用）　　※↑全森連使用欄

農林中央金庫　2021年度林業労働安全性向上対策事業
割賦利用申請書

農林中央金庫「2021年度林業労働安全性向上対策事業 応募の手引き」の内容を承諾のうえ、下記のとおり、割賦での導入を希望する為、本状を提出します。

記

申請日：　2021　年　　月　　日

【事業申請者名】　※本申請書に押印は必要ありません。

申請者（代表者）	住所	〒　－　※都道府県名を必ず記入してください。	代表電話番号	
	（ふりがな）団体名			
	（ふりがな）役職・氏名			
担当窓口	（ふりがな）役職・氏名		電話番号	
			Eメールアドレス	

【事業申請者情報】　※必ず記入をお願いいたします。

資本金		従業員数	
設立年月日		決算月日	

【引落口座情報】　※必ず記入をお願いいたします。

銀行名			
本支店名		口座種類	普通　／　当座
		口座番号	
フリガナ			
預金者名	※連合会名・組合名、及び金融機関お届出の肩書き、代表者名まで全て省略せずご記入ください。		

【希望割賦条件】　※必ず記入をお願いいたします。

割賦期間	24ヵ月（固定）	割賦物件保管場所	

※1.「保管場所」とは、普段、割賦物件を保管（管理）することが想定される住所のご記入をお願いいたします。
（記載例：〇〇県〇〇市〇〇丁目〇番〇号　〇〇支所‥‥等）

※2.本申請書と合わせて、注文書、物件見積書(連合会作成)、労働安全の取組み書をメールにてお送りください(郵送不要)。

※3.割賦料金については、安全装備商品リストの「割賦料金計算シート」にてご確認ください。

※4.実際のご契約手続きについては、申請者とJA三井リース㈱(以下JAMLという)にて直接行います。契約条件等については、JAMLと別途協議が必要となります(詳細はJAML担当者より、改めてご連絡させていただきます)。

（２） 注文書（例としてガイドレーザー・ガイドレベルの注文内容を掲載）

間接助成用	全森連系統購買取扱商品用

農林中央金庫　2021年度林業労働安全性向上対策事業

割賦利用注文書

申請日：2021年　　月　　日

納品先 住　所	〒　　－　　※都道府県名を必ず記入してください。				
ご担当者		TEL		FAX	

申請者名 （組合名or連合会名）		受付No.	

※↑全森連使用欄

業者No.	T	業者名	秋田県森連_㈱藤興業

※業者使用欄↓

商品情報					数量	シリアルNo. （全森連使用欄）	出荷予定日
商品ｺｰﾄﾞ	品名	カラー	サイズ	その他			
T-01	ガイドレーザー	－	－	－			
T-02	ガイドレベル	－	－	－			

様式３　事前申請書　※直接助成

直接助成用
農林中央金庫　御中

受付No.（農林中金採番）	

農林中央金庫　2021年度林業労働安全性向上対策事業
事　前　申　請　書

：記入いただく箇所

①申請日	西暦	2021	年		月		日

個人情報利用目的の明示を受けこれに同意し、「2021年度林業労働安全性向上対策事業 応募の手引き」の内容を承諾のうえ、次のとおり助成を申請します。

（1）申請者（「印鑑証明書」と記述をあわせて下さい）

②申請者（代表者）	住所	〒　－		③実印
	団体名			
	（ふりがな）役職・氏名			
④担当窓口	（ふりがな）役職・氏名		電話番号	
			Eメールアドレス	

（2）申請内容
（⑧は間接助成の商品リストに該当の商品があれば○を付ける。金額欄は頭に￥マークを付し、数字は枠内に1文字ずつ記載する）

商品No.	⑤商品名	⑥商品（製造）メーカー	⑦販売店	⑧商品リスト	⑨商品単価（円・税込）	⑩個数	⑪小計（⑨×⑩）（円・税込）
1					￥		￥　0
2					￥		￥　0
3					￥		￥　0
4					￥		￥　0
5					￥		￥　0
6					￥		￥　0
7					￥		￥　0
8					￥		￥　0
9					￥		￥　0
10					￥		￥　0
					⑫合計（円・税込）	0	￥　0
					⑬助成申請額（⑫×30%）（円未満切捨て）	**0**	**￥　0**

（3）添付資料　（チェックボックス）

①（様式4-1／様式4-2）安全装備使用者リスト		□
②（様式5）森林組合系統運動における労働安全の取組み		□
③（直営班に支給する場合）	安全装備使用者と助成申請者の雇用関係等確認書類（写）	□
④（請負班に販売する場合）	A　請負先と助成申請者の請負契約書（写）	□
	B　安全装備使用者と請負先の雇用関係確認書類（写）	□
⑤（組合員に販売する場合）	A　助成団体への出資事実の確認書類（写）　※出資証明書等	□
	B　組合員の身分証明書（写）　※保険証、運転免許証等	□
⑥（林業大学校に販売する場合）	安全装備使用者の学生証（写）	□
⑦　印鑑証明書（発行から半年以内のもの）		□

●個人情報利用目的：本書面に記載される貴殿の個人情報は、農林中金が助成を行なうためにのみ利用されます。
なお、申請製品が助成対象か否か判断が困難な場合は、本紙にもとづき全国森林組合連合会へ相談のうえ判断いたします。
●申請にかかる留意事項：申請内容の記載に誤りがある場合には、助成を仮決定できない場合や、申請額と助成仮決定額に相違が出てくる場合がございますので、予めご了承ください。

【農林中金使用欄】

受付日	印鑑照合

助成仮決定			
上記の申請について、以下のとおり助成を仮決定する。			
①全額を承認	②一部金額を承認	③却下	
②③	様へ事前連絡済み		
	□　団体要件の不備	□　商品要件の不備	
	□　装備使用者要件の不備	□　その他（　　）	
助成仮決定額			

決定	係	照合	照査	森林部長	通知	通知日： 公印押印者

様式４　安全装備使用者リスト　※間接助成／直接助成共通

（１）直営班用

直接・間接助成共通	直営班用	申請者名（組合or連合会名）		都道府県	

↑必ず記入してください。

農林中央金庫　2021年度林業労働安全性向上対策事業

安全装備使用者リスト（　　／　　頁）

※2頁以上になる場合は、コピーしてご使用ください。

【記入時注意事項】
※1　安全装備使用者リストは、装備使用者単位で記載してください。同一の装備使用者が複数回リストに出てこないよう装備使用者ごとにまとめて記載してください。
※2　助成申請団体と装備使用者との雇用関係を証明する確認書類の写しを添付してください。（例：健康保険被保険証など）
※3　商品受渡後、使用者から受領印（シャチハタ可）をもらい、受領日を記入した後、写しを再度送付してください。
※4　「商品コード」には、「注文書」（間接助成の場合）の商品コード、「事前申請書」（直接助成の場合）の「商品No.」を記入してください。

申請日：2021年　　月　　日

使用者氏名①	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名②	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名③	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名④	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑤	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑥	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑦	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑧	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑨	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑩	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑪	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑫	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑬	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑭	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑮	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

（２）請負班・組合員・林業大学校用

直接・間接助成共通	請負班・組合員林業大学校	申請者名（組合or連合会名）		都道府県	

事業体名・学校名（個人事業主の場合は個人名）	

↑必ず記入してください。

農林中央金庫　2021年度林業労働安全性向上対策事業

安全装備使用者リスト（　　／　　頁）

※2頁以上になる場合は、コピーしてご使用ください。

【記入時注意事項】

※1　請負先・組合員・林業大学校別に安全装備使用者リストを作成してください。

※2　安全装備使用者リストは、装備使用者単位で記載してください。同一の装備使用者が複数回リストに出てこないよう装備使用者ごとにまとめて記載してください。

※3　添付書類

（請負班）①請負先との契約関係を示す書類、②請負先事業体と装備使用者との雇用関係を証明する確認書類の写しを添付してください。

（例：健康保険被保険証など）

（組合員）①出資証明書、②身分証明書の写し

（林業大学校）学生証や名簿等の安全装備使用者の所属が把握できる資料

※4　「商品コード」には、「注文書」（間接助成の場合）の商品コード、「事前申請書」（直接助成の場合）の「商品No.」を記入してください。

申請日：2021年　　月　　日

使用者氏名①	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名②	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名③	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名④	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑤	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑥	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑦	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑧	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑨	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑩	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑪	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑫	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑬	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑭	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

使用者氏名⑮	商品コード	使用数量
受領日		
年　月　日		
受領印　㊞		

様式５　森林組合系統運動における労働安全の取組み　※間接助成／直接助成共通

直接・間接助成
共通

農林中央金庫　2021年度林業労働安全性向上対策事業

森林組合系統運動における労働安全の取組み

申請日：2021年　　月　　日

申請者名 （組合名or連合会名）		都道府県	

1．労働安全についての運動方針（2021～2025年度）
※2021年度上期申請については、「次期森林組合系統運動の基本方向」を踏まえ、10年後の目指すべき姿・5年間の取組事項をこれから協議する系統も多いため、「1．労働安全についての運動方針」は検討中のものを記載で可（2020年度までの方針を一旦上期中も取り組むことでも可）。

2．2021年度の成果目標

3．2021年度の具体的な取組事項

（記入に当たっての注意事項）
・森林組合系統運動方針において、労働安全の取組みに該当する箇所は、大目標「2．働く人の所得向上・就業環境改善」に当たります。本助成事業を活用する方は、必ず自組織の運動方針の当該項目において、労働安全に対する取組方針を盛り込んでください。

・成果目標は、定量（数値）目標でも定性目標でも構いません。

様式６　助成金申請書　※直接助成

直接助成用

受付No.（農林中金採番）	

農林中央金庫　御中

農林中央金庫　2021年度林業労働安全性向上対策事業
助　成　金　申　請　書

□：記入いただく箇所

①申請日	西暦	2021	年		月		日

個人情報利用目的の明示を受けこれに同意し、「2021年度林業労働安全性向上対策事業 応募の手引き」の内容を承諾のうえ、次のとおり助成を申請します。

（1）申請者（「印鑑証明書」と記述をあわせて下さい）

②申請者（代表者）	住所	〒　　－	③実印
	団体名		
	（ふりがな）役職・氏名		
④担当窓口	（ふりがな）役職・氏名		電話番号
			Eメールアドレス

（2）申請内容（金額欄は頭に￥マークを付し、数字は枠内に1文字ずつ記載下さい）

商品No.	⑤商品名	⑥商品（製造）メーカー	⑦販売店	⑧商品リスト	⑨商品単価（円・税込）	⑩個数	⑪小計（⑨×⑩）（円・税込）
1					￥		￥　0
2					￥		￥　0
3					￥		￥　0
4					￥		￥　0
5					￥		￥　0
6					￥		￥　0
7					￥		￥　0
8					￥		￥　0
9					￥		￥　0
10					￥		￥　0
					⑫合計（円・税込）	0	￥　0
					⑬助成申請額（⑫×30%）（円未満切捨て）	0	￥　0

⑭振込先			
銀行コード		口座番号	普通・当座・（　　）
金融機関名（ｶﾅ）			
支店コード		ﾌﾘｶﾞﾅ（必須）	
支店名（ｶﾅ）	ｼﾃﾝ	受取人名	

（3）添付資料

（チェックボックス）

①（様式4-1／様式4-2）安全装備使用者リスト（写）※使用者の受領印が押印されたもの		□
②（共通）	A 販売会社からの購入事実を確認できる書類（原本）※領収書等	□
	B 販売会社からの購入単価・個数を確認できる書類（写）※請求書等	□
③（請負班・組合員・林業大学校に販売する場合）	A 請負先・組合員・林業大学校への販売事実を確認できる書類（写）※領収書等	□

●個人情報利用目的：本書面に記載される貴殿の個人情報は、農林中金が助成を行なうためにのみ利用されます。
なお、申請製品が助成対象か否か判断が困難な場合は、本紙にもとづき全国森林組合連合会へ相談のうえ判断いたします。
●申請にかかる留意事項：申請内容の記載に誤りがある場合には、助成を仮決定できない場合や、申請額と助成仮決定額に相違が出てくる場合がございますので、予めご了承ください。

【農林中金使用欄】

受付日	印鑑照合

助成仮決定						
上記の申請について、以下のとおり助成を仮決定する。						
①全額を承認		②一部金額を承認		③却下		
②③	様へ事前連絡済み					
	□ 団体要件の不備		□ 商品要件の不備			
	□ 装備使用者要件の不備		□ その他（　　）			
助成仮決定額						
決定	係	照合	照査	森林部長	通知	通知日： 公印押印者

様式７　助成仮決定通知書　※直接助成

直接助成用

○　○　森　林　組　合　　御　中

年　　月　　日
農　林　中　央　金　庫

農林中央金庫　2021年度林業労働安全性向上対策事業

助　成　仮　決　定　通　知　書

貴組合の申請について、以下のとおり助成を仮決定いたします。

受付No.

①全額を承認	②一部金額を承認	③却下

②③の場合	様へ事前連絡済み	
	□　団体要件の不備	□　商品要件の不備
	□　装備使用者要件の不備	□　その他（　　）

助成仮決定額	￥						

助成金申請書 提出期日	●年●月●日（　）

以　上

様式８　助成金決定通知書　**※直接助成**

直接助成用

○　○　森　林　組　合　　御　中

年　　月　　日
農　林　中　央　金　庫

農林中央金庫　2021年度林業労働安全性向上対策事業

助　成　金　決　定　通　知　書

貴組合の申請について、以下のとおり助成を決定いたします。

受付No.

①全額を承認	②一部金額を承認	③却下

②③の場合	様へ事前連絡済み	
	□　団体要件の不備	□　商品要件の不備
	□　装備使用者要件の不備	□　その他（　　）

助成金交付額	¥						
助成金交付日（予定）	●年●月●日（　）						

※助成金交付日は前後する可能性がある旨ご了承ください。

以　上